

第14期 中間報告書

2019年7月1日から2019年12月31日まで

証券コード 3076

株主の皆様へ

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、第14期中間期（第2四半期）の事業の概況並びに主要事業についてご報告申し上げます。

敬 具

当第14期中間期（2019年7月1日から2019年12月31日まで）の業績は、売上高は227億3千4百万円（前年同期比19.4%減）となり、営業利益は45億1千2百万円（前年同期比3.1%増）、経常利益は46億9百万円（前年同期比1.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は31億7千1百万円（前年同期比0.4%増）となりました。

事業のセグメント別の業績は、次のとおりであります。

「セキュリティ機器」

マンション向けの自社更新及び一般法人向けが引き続き堅調であったことにより、売上高は65億6千4百万円（前年同期比4.2%増）、セグメント利益は28億4百万円（前年同期比8.9%増）となりました。

「カード機器及びその他事務用機器」

鉄骨業界向けの専用CADソフト販売が引き続き堅調でありましたが、NBS Technologies Inc. 傘下の非中核事業を売却したことにより売上高が減少し、売上高は27億6千3百万円（前年同期比15.4%減）、セグメント利益は5億6千7百万円（前年同期比31.2%増）となりました。

「情報機器」

海外市場におけるコンシューマ向け小型カッティングマシンの販売が伸び悩み、売上高は77億8百万円（前年同期比10.0%減）、セグメント利益は8億4千1百万円（前年同期比11.6%減）となりました。

「計測機器及び環境試験装置」

低採算事業であった環境試験装置からの撤退に伴う費用減少があり、売上高は8億5千1百万円（前年同期比15.6%減）、セグメント利益は6千3百万円（前年同期比6.3%増）となりました。

「設計事業」

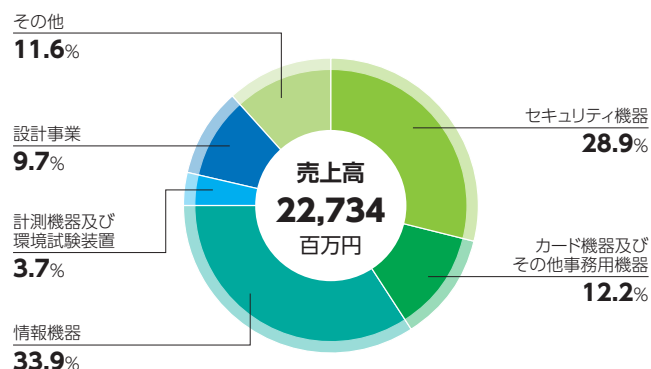
公的部門を含む案件受注が堅調に推移したこともあり、売上高は22億1千3百万円（前年同期比4.2%増）、セグメント利益は1億4千9百万円（前年同期比4.2%増）となりました。

当社は持株会社として、経営環境の変化に対応したグループ全体の効率的な事業運営を推進いたします。また、販路拡大や営業体制の強化等の相乗効果を得られる業務提携やM&Aを進める等、更なる事業の拡大と収益力の向上を図ることにより、あいホールディングスグループとしての企業価値を高めていく所存でございます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻をお願い申し上げます。

2020年3月

売上高構成比



代表取締役会長 兼 CEO 佐々木 秀吉

連結貸借対照表

[単位：百万円]

	前 期	当中間期
	2019年6月30日現在	2019年12月31日現在
資産の部		
流動資産	39,006	42,026
現金及び預金	23,318	24,820
受取手形及び売掛金	7,510	7,904
商品及び製品	4,123	5,575
その他	4,054	3,727
固定資産	20,809	21,609
有形固定資産	9,578	9,714
無形固定資産	2,995	3,021
投資その他の資産	8,234	8,874
資産合計	59,815	63,636
負債の部		
流動負債	8,321	9,220
支払手形及び買掛金	3,529	4,671
その他	4,791	4,548
固定負債	4,535	4,899
退職給付に係る負債	1,282	1,405
その他	3,252	3,494
負債合計	12,856	14,120
純資産の部		
株主資本	47,375	49,648
資本金	5,000	5,000
その他	42,375	44,648
その他の包括利益累計額	△ 461	△ 181
非支配株主持分	44	49
純資産合計	46,958	49,516
負債・純資産合計	59,815	63,636

連結損益計算書

[単位：百万円]

	前中間期	当中間期
	2018年7月1日から 2018年12月31日まで	2019年7月1日から 2019年12月31日まで
売上高	28,202	22,734
売上原価	17,264	11,880
売上総利益	10,937	10,854
販売費及び一般管理費	6,560	6,341
営業利益	4,377	4,512
営業外収益	203	140
営業外費用	38	44
経常利益	4,542	4,609
特別利益	0	37
特別損失	35	36
税金等調整前四半期純利益	4,506	4,610
法人税、住民税及び事業税	1,407	1,283
法人税等調整額	△ 63	149
四半期純利益	3,162	3,176
非支配株主に帰属する四半期純利益	5	5
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,157	3,171

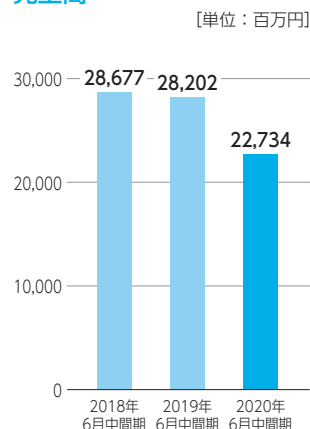
連結キャッシュ・フロー計算書

[単位：百万円]

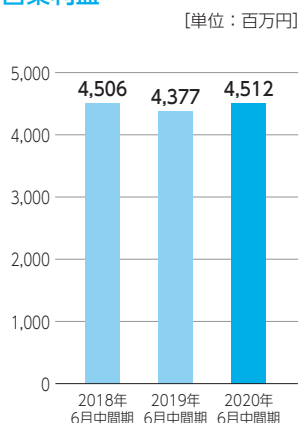
	前中間期	当中間期
	2018年7月1日から 2018年12月31日まで	2019年7月1日から 2019年12月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,496	3,156
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 972	403
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,050	△ 1,141
現金及び現金同等物に係る換算差額	7	81
現金及び現金同等物の増減額	480	2,501
現金及び現金同等物の期首残高	19,891	21,271
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,371	23,773

主要な経営指標の推移

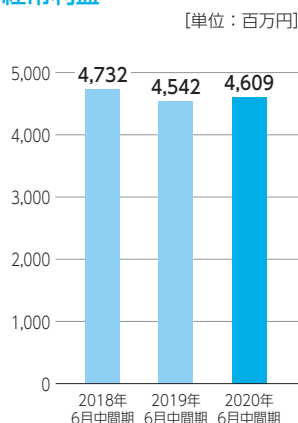
売上高



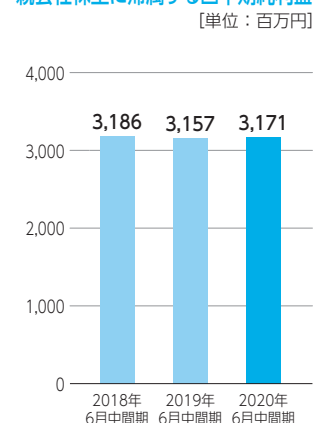
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する四半期純利益



主要セグメント別事業概況

セキュリティ機器

主要製品は監視カメラやレコーダー等のセキュリティシステム機器で、単なる開発・販売にとどまらず、導入時からアフターフォローまで、一貫したサービスを提供しています。メガバンク・官公庁等の大型案件や、商店街・小売店等様々な施設への導入実績があり、特に既設マンション向けの「安心パック」によるサービス一体型の商品が好評です。



カード機器及びその他事務用機器

主要製品はカード発行システム機器で、医療機関向けには診察券発行機や再来患者の自動受付を行う再来受付機等、小規模クリニックから大病院向けの大量発行システムまで、各規模に対応した機種を提供しています。また、金融機関向けにはICカード対応機器を提供し、窓口での即時発行による顧客への迅速な対応を実現しています。



情報機器

主要製品はカッティングマシンとデジタルラベルシステムです。カッティングマシンは、プロユースの大型機から、ホビー向けの小型機までを提供しています。大型機は広告や看板業者等の高い要求に応える品質を実現し、小型機はクラフトブッキング等の用途に、簡単で使い易い操作性を実現しています。また、カラープリンタと当社のコア技術であるカッティングを生かしたセットモデルとしてデジタルラベルシステムを提供しています。



計測機器及び環境試験装置

主要製品は計測機器と金属異物検査装置及び環境試験装置です。計測機器は、電圧・温度・湿度・パルス等、幅広いデータ収録に対応できる豊富なラインアップを取り揃えており、収録についてもクラウド保存などネットワークに対応したシステムもご用意しています。また、食品分野や化学分野での金属異物を高感度で検出できる検査装置と電子部品や基板等を高温・低温の環境下で動作試験ができる試験装置も展開しています。



設計事業

建築設計業界の中でも専門性の高い「耐震診断・耐震構造設計」を事業の中核に据え、意匠設計・設備設計等、高い技術力を軸とした建築総合コンサルタント業を行っています。手掛けた建築物は、庁舎・文化施設・学校・産業プラント等、多岐にわたっています。



中国労働金庫本店

会社概要 (2019年12月31日現在)

商号	あいホールディングス株式会社 Ai Holdings Corporation
本店所在地	〒103-0005 東京都中央区日本橋久松町12番8号 電話 03-3249-6335 (代表)
設立年月日	2007年4月2日
資本金	50億円
発行済株式総数	56,590,410株
事業内容	傘下子会社及びグループの経営管理並びに それらに付帯する業務の遂行
ホームページ	http://www.aiholdings.co.jp

主要なグループ会社

株式会社ドッドウエル ビー・エム・エス
グラフィック株式会社
株式会社あい設計
あいエンジニアリング株式会社
株式会社USTAGE
株式会社ビーエム総合リース
株式会社アイフィンク
株式会社田辺設計
あい環境計画株式会社
株式会社メディック
プールズ株式会社
株式会社エスエスユニット
株式会社アレスシステム
イシモリテクノックス株式会社
社の公園ゴルフクラブ株式会社
Graphtec America, Inc.
Silhouette America, Inc.
SILHOUETTE LATIN AMERICA S.A.
Silhouette Research & Technology Ltd.
NEURON ELECTRONICS, INC.
NBS Technologies Inc.
日本電計株式会社 (持分法適用関連会社)
日本エレテックス株式会社 (持分法適用関連会社)

役員 (2019年12月31日現在)

代表取締役会長兼CEO	佐々木 秀吉
代表取締役社長	大島 昭彦
取締役	吉田 周二
取締役 (社外取締役)	三山 裕三
取締役 (社外取締役)	河本 博隆
常勤監査役	田口 詞男
監査役 (社外監査役)	安達 一彦
監査役 (社外監査役)	石本 哲敏

株式の状況 (2019年12月31日現在)

発行可能株式総数	220,000,000株
発行済株式の総数	56,590,410株
株主数	8,808名

大株主

株主名	持株数(百株)
佐々木 秀吉	110,055
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	55,858
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	32,871
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	27,161
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE FIDELITY FUNDS	8,654
JP MORGAN CHASE BANK 385166	8,312
あいホールディングス社員持株会	7,632
第一生命保険株式会社	7,600
野村信託銀行株式会社 (退職給付信託・三菱UFJ信託銀行口)	6,400
東京海上日動火災保険株式会社	6,029

(注) 当社は、自己株式9,232,040株を保有しておりますが、上記大株主の中には含めておりません。

株主メモ

事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで
期末配当金 受領株主確定日	毎年6月30日
中間配当金 受領株主確定日	毎年12月31日
定時株主総会	毎年9月

株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座管理機関	
上場証券取引所	東京証券取引所 (証券コード3076)
公告の方法	電子公告により行います。 ただし、電子公告によることができない事故、 その他やむを得ない事由が生じたときには、 日本経済新聞に掲載して行います。 公告掲載URL http://www.aiholdings.co.jp

株式に関するお手続きについて

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、右記特別口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本店でもお取次ぎいたします。
- 郵便物等の発送と返戻、未受領の配当金に関するお問い合わせにつきましては、株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行までお問い合わせください。

お問い合わせ先

株主名簿管理人/特別口座管理機関
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

[連絡先]

東京都府中市日鋼町1-1 0120-232-711 (通話料無料)

[郵便物の送付先]

〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号

[URL]

<https://www.tr.mufg.jp/daikou/>